

## 【山形県天童市】

### 1人1台端末の利活用に係る計画

#### 1. 1人1台端末をはじめとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

中央教育審議会答申「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（令和3年1月）及び「令和6年度天童市教育目標」未来を描き、問いを立て、解決・創造する力を育む学校教育～物事を深く思考し、論理的に伝える力の育成～を実現するためには、ICTの効果的活用と少人数によるきめ細かな指導体制の整備を両輪として進め、AI型ドリル、思考ツール等を活用して、個別に最適化された学習環境の実現を目指す。

#### 2. GIGA第1期の総括

令和2年度に1人1台端末としてiPadを4,990台導入。高速通信ネットワークの整備も行った。AppleTVも導入し電子黒板やデジタルテレビの積極的な活用を行っている。

ICT支援員についても平成29年度から各校に配置し、教職員や児童生徒のサポートを実施している。

ICT機器の利活用については、iPadの扱いやすさが奏功し高い活用率を維持しているが、学校や教職員によっては活用率に差が生じている部分があるため、定期的に研修等を実施し意識の底上げを図る。

#### 3. 1人1台端末の利活用方策

学習支援ツールを活用して児童生徒と教員、児童生徒同士をつなぎ双方向のやりとりをスムーズに行うことができる。ICTを活用して授業中の問題配付・回収などの時間を短縮でき、児童生徒の課題を思考する時間を確保できる。また、児童生徒の心身の状況把握や教育相談を行うために、端末を活用した「心の健康観察」を市全体に広げていくことが課題と感じている。様々なニーズをもつ児童生徒の「学びの保障」をするためにも、今後も端末の整備・更新により、児童生徒向けの1人1台端末環境を引き続き維持していきたい。

【1人1台端末の利活用指標及び目標】

項目	評価の指標	目標値（目標年度）
1人1台端末の積極的活用	毎年度 ICT 研修を受講する教員の率	100%（R7）
	ICT 支援員の配置	現状維持
	1人1台端末を週3回以上活用する学校の率	100%（R7）
	デジタル教科書を実践的に活用している学校の率	100%（R11）
個別最適・協同的な学びの充実	児童生徒が自分で調べる場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	100%（R7）
	児童生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	100%（R9）
	教職員と児童生徒がやりとりする場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	100%（R9）
	児童生徒同士がやり取りする場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	100%（R9）
	児童生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	100%（R9）
学びの保障	希望する不登校児童生徒への授業配信を実施している学校の率	100%（R9）
	希望する児童生徒への1人1台端末を活用した教育相談を実施している学校の率	100%（R9）
	外国人児童生徒に対する学習活動等の支援に1人1台端末を活用している学校の率	100%（R9）
	障がいのある児童生徒や病気療養児等、特別な支援を要する児童生徒の実態等に応じて ICT を活用した支援を実施している学校の率	100%（R9）